

別記様式第1号

「現場の創意工夫プロジェクト」計画書

《プロジェクト名 高泌乳牛導入による最上の牛乳生産拡大プロジェクト》

市町村	新庄市	対象地域	新庄市農協管内	分野	畜産
実施主体名	新庄市農業協同組合 酪農協会	代表者氏名	盛岡 和利	住所又は主たる事務所の 所在地・連絡先	新庄市沖の町5番55号 電話0233-22-3966（新庄市農協）
実施主体構成	新庄市農業協同組合管内酪農家 10人				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	210,000千円（35,000千円）				
	独自の目標項目	JA新庄市管内酪農農家では、飼育頭数を堅持し産出額を増加するため、産乳能力の改善による生産性向上が急務である。高泌乳牛を早急に整備し、管内牛群の高位斉一化をはかり、個別農家の収入増加に貢献する。				
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）
	産出額	175,000千円	186,000千円	194,000千円	210,000千円	210,000千円
	飼育頭数	218頭	230頭	240頭	245頭	250頭
プロジェクト概要	◎実施方針	泌乳データが推定可能な高泌乳牛を導入し、牛群の改良を図る。				
	○産出額の増大	35,000千円				
	○雇用の創出	経営安定化により、大規模酪農家による雇用創出を図る。（平成25年雇用人数 5.01人/日）				
	○創意工夫	高泌乳牛の導入と後継牛の積極的な自家保留による経営内牛群の高位斉一化を図ることで、乳量の増加と乳質改善が期待される。併せて耕種農家と連携し、自給飼料の作付け拡大に努める				
	○実現性	昨今の飼料価格高騰で、飼料代の経営に占める割合が高くなっており、乳量向上による経営改善が強く求められている。今回の事業実施により高泌乳牛群を整備することで経営改善が図られる。				
	○地域への波及効果	今回の事業により牛群改良による生産環境が改善され、自給飼料作付け意欲の向上等が期待される。				
○その他						

事業 計画		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成22年度）
	事業内容	高泌乳牛の導入 8頭	高泌乳牛の導入 12頭

